

# 持分譲渡 〔記載例〕

様式第三(様式1-1) 土地売買等届出書 〇〇年〇〇月〇〇日

交野市長様  
 権利取得者(譲受人)  
 住所 〒540-0008  
 大阪市中央区大手前〇〇〇  
 氏名 甲 不動産株式会社  
 代表取締役 大手前 桃子

(※部分は記入しないでください。)  
 市町村名 ※  
 区分 ※ 所・地・貢・他 単・団  
 受理番号 ※ 年 月 日 第 号  
 処理番号 ※ 年 月 日 第 号

譲受人業種	
① 不動産業	5 商業
2 建設業	6 運輸業
3 金融保険業	7 その他
4 製造業	( )

(担当者(代理人) 大手前 太郎 TEL 06(69××)××××

国土利用計画法第23条第1項の規定に基づき、土地に関する所有権(地上権・賃借権・その他)の移転(設定)をする契約の締結について、下記のとおり届け出ます。

記		市街化区域	市街化調整区域	都市計画区域外
用途地域		準工業地域		
契約の相手方等に関する事項	契約の相手方(譲渡人)の住所 〒530-0005 大阪市北区中之島〇〇〇	氏名(法人の場合は名称及び代表者氏名) 乙工業株式会社 代表取締役 中之島一男	契約締結年月日 平成 〇 〇 年 〇 〇 月 〇 〇 日	
土地に関する事項	所在地	地目	面積	
	登記簿 町又は字 地番	住居表示 登記簿 現況	登記簿(m <sup>2</sup> )	実測(m <sup>2</sup> )
	1 〇〇1丁目 1番24	宅地 宅地	2,500	2,500.00
	2 同上 1番25	宅地 宅地	500	500.95
3 〇〇2丁目 2番1	雑種地 雑種地	300	312.10	
計 3,300 m <sup>2</sup> 計 3313.05 m <sup>2</sup>				
利用の現況	届出に係る権利以外の権利			
1 工場 2 駐車場	所有権 所有者の住所 所有者の氏名	所有権以外の権利 種別 内容		権利者の住所 権利者の氏名
該当なし				
土地等に存する工作物	種類	移転又は設定に係る権利		
	概要	所有権 所有権以外の権利		
1 工場	鉄骨造3階建	該当なし		
移転又は設定の態様	種類	地上権又は賃借権の場合		
	概要	存続期間 残存期間 堅固・非堅固の別 地代(年額・円)	特記事項	
1 売買				
対価の額等に関する事項	土地に関する対価の額等			
	地目(現況)	面積(m <sup>2</sup> )	単価(円/m <sup>2</sup> )	対価の額(円)
	1 宅地・雑種地	11,043.5	¥13,763.8	¥152,000,000
2				
3				
合 計			¥152,000,000	
土地の利用目的	用途等	戸建分譲住宅建設(30戸)		
	利用目的に係る土地の所在	〇〇1丁目、同2丁目	利用目的に係る全体の土地面積	3,313.05 (有) 無
その他参考となるべき事項	利用計画の概要	人工面率 91-100 % 計画人口 120	その他	
	共有持分3分の1の譲渡			

・持分割合で按分した面積が記載されているか。

・共有持分〇〇%又は〇分の〇の譲渡の記載があるか。

- ### 記入上の注意
- 「氏名」の欄には、法人にあっては、その名称及び代表者の氏名を記載する。
  - 「番号」欄の番号に対して、一筆の土地ごとに記載する。
  - 「地目」の欄には、田、畑、宅地、山林等の区分により記載する。
  - 「概要」の欄には、建築物等の工作物にあっては、延べ面積、構造、使用年数等を、木竹にあっては、樹種、樹齢等を記載する。
  - 「移転または設定の態様」の欄には、売買、交換等の登記原因の区分により記載する。
  - 「利用目的」の欄には、用途、規模等当該土地の利用目的を可能な限り詳細に記載する。
  - 「人工面率」の欄には、利用目的に係る土地の面積に占める樹林地、草地、水辺地、岩石地及び砂地(農地、採草放牧地及び芝生、庭園木等の植栽された土地を除く。)以外の土地の面積の割合の現況及び計画を記載する。
  - 「計画人口」の欄には、住宅団地における設定人口を記載する。
  - 「その他参考となるべき事項」の欄には、持分譲渡の場合はその移転する持分、土地に関する権利の移転又は設定と併せて権利の移転又は設定をする工作物等以外の工作物等に関する事項などを記載する。
  - 該当するものがない場合は「該当なし」と記入する。